

科目名	地誌学Ⅰ		担当教員	柏木 良明	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED1SGG105
期待される学修成果	教科教育 学校と社会				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	指導要領の「地理的分野」に関わる、世界の様々な地域や日本の様々な地域の地域構成、環境、産業等をテーマとする。その際、地誌を単に暗記するだけでなく、自然環境と人間活動との関係から自ら興味をもって学び理解することを到達目標とする。				
授業の概要	世界各地の地誌について、気候・地形・植生などの自然条件と農業・工業などの人間活動との関わりについて調べる。講義に加えて、各国の地誌についてディスカッションや、地図作成などの作業を行う。				

授業計画	
第1回	地誌学とはどのような学問分野であるかを解説する。
第2回	日本地誌（自然環境） 目標：日本地誌について基本的な事項をまとめる。
第3回	日本地誌（人文・社会）
第4回	ラテンアメリカ地誌（自然環境） 目標：南米地誌の諸問題を理解する。
第5回	ラテンアメリカ地誌（ブラジルノルデステの砂漠化）
第6回	ラテンアメリカ地誌（アマゾン川）
第7回	南アジア地誌（概説） 目標：南アジアの国々を理解する。
第8回	南アジア地誌（インドの経済と教育）
第9回	東南アジア地誌（ベトナム・インドネシア） 目標：東南アジアを理解する。
第10回	オセアニア地誌（オーストラリア） 目標：オセアニア地誌を理解する。
第11回	アフリカ地誌 目標：アフリカの今を理解する。
第12回	ヨーロッパ地誌 目標：EU諸国を理解する。
第13回	その他の地域の地誌
第14回	最新の地誌研究
第15回	まとめと確認試験

事前学修	2時間	毎回、授業時に示す国々を地図帳で確認しておくこと。
事後学修	2時間	専門書と地図帳等で、その地域の地誌について復習すること。
フィードバックの方法	レポート課題については、次の授業時に解説を行う。確認試験については、試験後に個別に解説を行う。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
レポート	20%	地図作成他
上記以外の試験・平常点評価	80%	授業内容の理解到達度確認
定期試験	0%	
補足事項		

教科書
-----

書名	著者	出版社	ISBN	備考
基本地図帳改訂版2024-2025	二宮書店編集部	二宮書店	978-4-8176-0511-5	ISBNは、新版で変更の可能性あり
参考資料				

科目名	地誌学Ⅱ		担当教員	柏木 良明	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED1SGG406
期待される学修成果	教科教育 学校と社会				
アクティブラーニングの要素	プレゼンテーション				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	指導要領の「地理的分野」に関わる、世界の様々な地域や日本の様々な地域の地域構成、環境、産業等をテーマとする。その際、地誌を自然環境と人間活動との関係から考察し、自分の解釈を加えて論述し、意見交換を行うアクティブラーニングの手法を用いることで、さらに世界地誌の理解を深めることを目標とする。				
授業の概要	世界各地の地誌について、気候・地形・植生などの自然条件と農業・工業などの人間活動との関わりについて調べる。講義に加えて、毎回各国の地誌についてディスカッションや地図作成などの作業を行う。各回とも対象地域から2か国程度を選び、個人またはグループ別にその国の地誌について調査、発表、検討を行う(順番は入れ替わることもある)。なお、発表者にはあらかじめ作成したレジュメについて、対面指導やアクティブラーニング設備を用いた事前指導を行う。				

授業計画	
第1回	地誌学とは
第2回	世界地誌概説
第3回	南米地誌
第4回	北米地誌
第5回	東アジア地誌
第6回	東南アジア地誌
第7回	南アジア地誌
第8回	西アジア地誌
第9回	西ヨーロッパ地誌
第10回	オセアニア地誌
第11回	オセアニア地誌
第12回	アフリカ地誌
第13回	東ヨーロッパ地誌
第14回	その他の地域
第15回	まとめと確認試験

事前学修	2時間	各回とも発表者は30分程度発表できるよう、十分な下調べを必要とする。安易なHPの参照のみでは不可。発表者以外の人、指定された国を地図帳等で確かめておくこと。
事後学修	2時間	講義の内容を再度復習し、地図帳および専門書などで確認すること。
フィードバックの方法	発表用レジュメについて、全員個別に指導添削を行う。	

成績評価方法	割合(%)	評価基準等
レポート	30%	世界の国々の地誌についての発表レジュメ
上記以外の試験・平常点評価	70%	地誌に関する発表、質疑応答、到達度確認試験
定期試験	0%	
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
地誌学Ⅰに用いた地図帳	二宮書店編集部	二宮書店	地誌学Ⅰと同じ	地誌学Ⅰで購入した地図帳を使用
参考資料				